

## 米海兵隊将校が王城寺原演習場の地元3町村を表敬訪問

令和8年1月27日（火）、王城寺原演習場における米軍実弾射撃移転訓練の実施にあたり第12海兵連隊第3大隊運用将校ジェイムズ・W・ハモンド少佐は、地元自治体との親交を深めるため、演習場が所在する地元3町村である、大和町、大衡村及び色麻町を表敬訪問しました。

地元3町村からは、「休日、夜間といった射撃時間帯への配慮や安全管理の徹底、また、冬季間の訓練になることから隊員の体調管理に努めてください。」等のご発言がありました。

これに対して、ハモンド少佐は、「訓練を受け入れていただき感謝している。地元の皆様の御懸念は理解しており、日米で合意されている内容を遵守し、安全第一に訓練を実施したい。」と述べました。

米側からは、沖縄伝統焼菓子のちんすこう及び部隊のラベルが貼付された第3大隊オリジナルの泡盛を、また、各町村からは地元の名産を贈呈しあい、交流を深めました。



色麻町長への表敬訪問



大衡副村長への表敬訪問



大和町長への表敬訪問